

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 一榮	代表者	青野 正二	法人・事業所の特徴	理念一、私たちは、笑顔と感謝と思いやりを大切にします。二、私たちは、心に寄り添うおもてなしを提供します。三、私たちは、事業を通じ地域社会に貢献いたします。行動規範 私たちは、笑顔で、明るく、元気な挨拶を励行します。私たちは、心と体にある『生きる力』で自立を支援します。私たちは、すべての事柄を、相手の立場で考え・判断します。私たちは、常に相手を尊重し、正しく誠意のある行動をします。私たちは、『報・連・相』を実行し、風通しのよい職場を作ります。
事業所名	小規模多機能 いちえい保免	管理者	古川 恭子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	2人	1人	7人	0人	0人	5人	5人	2人	1人	23人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	自己評価に関してしっかりと取り組んでいるので、初めてサービス評価を行う新規の入職者が居る際には事前にサービス評価の概要や進め方の説明を行い、常勤職員全員でサービス評価に臨む。	「しょうきぼどっとねっと」から、サービス評価の概要を印刷・配布し、カンファレンス等で周知しました。分からない所等は、サービス評価をした事ある職員がフォローに努めました。	<ul style="list-style-type: none"> ・人員が不足する中でも、改善計画に積極的に取り組む姿勢が見受けられました。 ・人手が少ない、人員が限られているなかでも、こうした目標を運営推進会議で、具体的に取り組んでいるという事を伺えましたので、今後とも継続して行って下さい。 ・どこの事業所についても言える事なのですが、コロナ禍がきっかけで、取り除かれた関係性が非常に多くあり、かつては一緒に行っていた、かつては訪問に来てくれた事が令和3年4年頃切れてしまった事がありましたので、これからコロナの乗り切った状態の環境づくりに進んでいって頂けるようにして行って下さい。 	サービス評価に取り組むにあたり、自己評価で自分に出来ていなかった点を振り返り、職員全員で認識、改善に努める。
B. 事業所のしつらえ・環境	事業所内の環境・状況や居心地を外部の方が来所しやすいように運営推進会議を使って発信したり、外部の方が来所されている時の風景を紹介する。	外部の方が来所されたり、外出している時や防災訓練などの写真を運営推進会議で観ていただいています。その際、補足的に説明をさせていただきました。	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議を使って発信するというのは、具体的にどのような事をされているのですか。 ・ご家族の訪問とかも記録に残されたりしているのか、外部の方もそうなのですが、機会を捉えて頻繁されている様で、小規模なので通い等のサービスで事業所全体の中で活動をされているのが、好ましく感じました。 ・清潔が保たれており、明るい雰囲気や心地良い環境が作られています。安全性、外部からの入り易さにも、さらに配慮願います。 ・傾聴ボランティアを派遣しています。フロア全体が明るく、気温変化にも適宜に対応し、適宜水分補給もされていると報告を受けています。 	明るい雰囲気や清潔な状態を保つだけでなく、外部の方が来られても、季節に応じた環境を作るよう配慮する。

C. 事業所と地域 かかわり	地域行事に参加する際は事業所のパンフレット等を持参して、事業所を紹介したり、見学案内をお知らせして、より多くの地域の方と関りを持てるようにする。	地域行事に積極的に参加したり、芋炊き等のイベントにも参加を呼び掛けたりしました。唯、地域行事参加の際、パンフレットの持参が出来ませんでした。	<ul style="list-style-type: none"> ・地方祭等積極的に参加しているとの事で、利用者が行事に関わり易い状況が整っています。地域密着型のサービスである事を念頭に於いて活動を継続して下さい。 ・利用者も参加されている地域行事は、どのようなものをされていますか。地域密着なので、地域にある何かしらの行事に利用者を誘って行かれているのですか。コロナ禍は難しい状態だったと思いますが、去年は日招きさんとかその辺の行事に参加できる時は参加されているのでしょうか。 	地域の方が参加しやすいイベントを企画したり、地域行事に参加の機会を増やすなど、地域の方との関りを増やすようにする。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	近隣で介護にお困りの方からの相談を受けた際には、事業所職員だけで対応するのではなく、包括支援センターにも連絡をして情報共有し、一緒に面談等のアプローチを行い、地域の方の手助けを行う。	施設を利用したいと言われて地域の方の直接訪問が増えており、必要に応じて包括支援センター等の情報を提示し、手助けが必要ならば、いつでも声を掛けて下さい。と伝えました。	<ul style="list-style-type: none"> ・包括支援センターからの情報提供も行われており、地域の課題に向き合っています ・包括が受け持っている方で、小規模がいらっしゃる方の紹介をしたいのですが、何分支援の方が多いため、中々難しいとは思いますが、介護認定だけを受けて何もなかったり、これから支援が必要な方がいる場合には、情報共有させて頂ければと思っています 	介護相談に来られる近隣の方の手助けになるように、包括支援センターと情報共有し、必要であれば、電話連絡等のアプローチを行う。
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議に参加した事のない職員に運営推進会議の参加を依頼し、事業所の取組みや地域の取組みに関わる人材を育成していく。	人員確保が難しく運営推進会議に参加してもらうことが出来ませんでした。	・人員不足の中、難しい事もあるかと思いますが、プレゼンテーション能力を高める機会と捉えて、多くの職員に関わってもらって下さい。	職員全員が運営推進会議に最低1回でも参加出来るように調整し、事業所の取組や地域の取組みを理解してもらうようにする。
F. 事業所の防災・災害対策	事業所の防災訓練に関わる資料や訓練実施の様子等の写真を地域の防災訓練時に持参して、地域の多くの方に事業所の防災についての取組みを知っていただく。また、地域の防災訓練に参加した職員は訓練内容を事業所内で他の職員にお知らせし、相互の対応を把握する。	地域の訓練に参加した職員が、カンファレンスや、自事業所で防災訓練時に地域の防災訓練での様子を説明しました。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の防災訓練というのは、何処の防災訓練ですか。そして、何名ぐらいが参加されているのですか。 ・訓練の内容をフィードバックする仕組みは非常に良い事と考えます。地域と合同の防災訓練等、機会を捉えて実施頂ければ、幸せです。 	地域の防災訓練に参加するだけでなく、近隣の方にも、事業所の訓練に参加してもらえようような機会を作っていくようにする。

9-
事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年9月 25 日～ 10月 30日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 職員 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5	4	0	2	11

前回の改善計画	はじめの関りとして、職員間で共有しておく事や特変事項をすぐに把握できるように、ICTを活用して申し送りに挙げ、出勤者は業務に入る前に申し送りを確認するようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	入居前のミーティングにて利用者の情報を把握している他、入居後も特変があれば情報共有を行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5	6	0	0	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	8	2	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	2	7	2	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	7	3	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・入所して当初には、困ったことはないか本人への声掛けを行っている。 ・ICTを活用して状態を確認し、利用者様の情報に基づいた対応をしている。 ・ご家族様が来訪された際は、近況を報告している。 ・利用者様の気持ちに寄り添いながら対応できている。 ・入居前のミーティングを行っている。 ・利用者様のその日の状態で変わったことがあれば、情報共有できるよう申し送りできている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族様や利用者様の不安に応えられていないことがある。 ・ニーズを十分に把握できていない。 ・ご家族様との関係づくりができていない。 ・家族や介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮ができていない。 ・本人がまだ慣れていない時期の声掛け 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者や家族のニーズ、不安に応えられる関係づくりを構築する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 9月 25日～ 10月 30 日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 職員 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	2	3	3	11

前回の改善計画	利用者の方一人一人と積極的に関り、本人の目標をより良くするためにカンファレンスで一人一つは意見を出し合い実践していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	カンファレンスで積極的に意見を発言し、特に全体で共有しておきたい事項については話し合いができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	6	4	0	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	8	3	0	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	6	5	0	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	4	4	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ICTを活用しつつ、その中でも話し合うべき内容についてはカンファレンスで意見を出して次回のカンファレンスまでに実践して報告している。 本人の目標に対しての声掛けや支援ができた。 実践した内容をミーティングで発言している。 積極的に利用者様と関わり、カンファレンスでも意見を発言することができた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用者様全員の目標の把握ができていない。 カンファレンスでの発言や意見出し。 時々本人の目標を目指した関わりが不十分な時がある。 日々全員の関わりができていない。 当面の目標を目指した日々の関わりができていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者一人一人の目標を見える化する為に ICT を活用して利用者の情報を共有・認識し、毎月のカンファレンスで意見を出し合う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 9 月 25 日～ 10 月 30 日

3. 日常生活の支援

メンバー 職員 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	9	1	1	11

前回の改善計画	利用者の方との関りについて、経過観察と対応のタイミングを本人に合わせて、寄り添った生活支援を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者の状態をみながら、適切なタイミングで支援を行えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	0	7	3	1	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	1	8	2	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	2	6	3	0	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	3	7	1	0	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	0	9	2	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・関わりの中で何か変わったことがあれば、他職員に伝達できている。 ・ケアプランやICTを活用して、本人の状態や目標を把握している。 ・その時々利用者様の状態に合わせて、職員で共有しケアができている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていない。 ・目標は把握していたが、うまく実践できなかった。 ・自ら発信できるには至っていない。 ・ケアをする上で今必要と思われる最低限の情報しか分かっていない。 ・状態の変化に対する気付き 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
本人の気持ちや体調の変化など状態に気づいたら、カンファレンスで話し合い支援の見える化に努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 9 月 25 日～10 月 30 日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 職員 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2	3	3	3	11

前回の改善計画	地域行事にご家族様も利用者の方と一緒に参加できるように働きかける。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域行事参加への案内が出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	1	7	2	1	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	1	5	2	3	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	7	3	1	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	5	3	3	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・家族様が面会に来られた際など、ゆっくりと過ごせるような環境を作れている。 ・利用者様だけではなく、家族様との関わりも意識するようにしている。 ・生活スタイルや人間関係などの情報の把握。 ・毎日しっかりと挨拶や会話をする中で信頼関係が築けた。 ・人間関係など、理解に努めている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様に地域の行事への参加の働きかけ。 ・本人の入所前の生活を知ること ・地域資源を把握できていなかった。 ・地域行事に家族様も一緒に参加できるように働きかける。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
活用できる地域資源を ICT などを通じて共有し、利用者・家族が地域行事に参加できる機会を増やしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 9月 25 日～ 10 月 30 日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 職員 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	3	3	1	4	11

前回の改善計画	カンファレンスに積極的に参加し、参加できない場合は、事前に利用者の方一人に対して気付きを一つ書き出してカンファレンスで参加者に発表していただく。
前回の改善計画に対する取組み結果	カンファレンスに積極的に参加し、その都度気付いたことを報告できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	2	4	3	2	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	5	5	0	1	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	4	6	1	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	1	6	4	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・毎日同じように対応するのではなく、その日の体調や表情を見ながら対応を変えている。 ・カンファレンスで本人の気付きを共有し、対応策を話し合う。 ・地域資源の有効活用 ・利用者様や家族様のニーズに合わせ、柔軟に対応することができた。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・カンファレンス不参加時の気付きを書き出す。 ・本人のニーズに合わせた支援が即座にできていない。 ・その日その時の本人の状態やニーズに合わせた対応はできていない。 ・利用者様の変化の気付き ・利用者様のニーズをうまく言葉にして、報告するのが難しい時がある。 ・変化に気付いても共有ができていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>利用者の変化や必要な支援を気付いたら、すぐに ICT を活用し職員間で共有する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 9月 25 日～ 10 月 30 日

6. 連携・協働

メンバー 職員 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0	4	3	4	11

前回の改善計画	各会議の開催日を把握し、積極的に参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	参加している職員もいたが、参加できなかった職員もおり調整ができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	4	1	5	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1	1	1	8	11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	3	3	5	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	2	3	2	4	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・町内の消防訓練や運営推進会議に参加、秋祭りなど地域住民や子供達が訪れている。 ・地域住民の方が施設を訪れ、利用者様の話を傾聴してくださっている。 ・地域のイベントへの参加 ・会議には意欲的に参加しようとした。 ・往診時、訪看時の状況や状態を報告することができた。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・会議全般に参加できていない。 ・決まって地域行事にしか参加できていない。 ・各種会議への参加 ・地域や自治体との関わり ・地域住民の方の事業所への訪れが少ない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
他事業所の会議や地域の活動やイベントに参加できる機会を増やして年一回は参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年 9月 25日～ 10月 30日

7. 運営

メンバー 職員 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	1	2	7	11

前回の改善計画	運営推進会議に利用者の方・ご家族様にも参加を促し、意見・要望を募り、事業所の運営や活動・支援につなげる。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者・家族への参加の声かけ、機会づくりは行っているが声かけが難しいとの意見もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	4	2	4	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	4	2	2	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	4	1	3	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	1	2	4	4	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者様や家族様からいただいたご意見、ご要望はICTを活用して共有し話し合えている。 ・意見や苦情が出たときは、職員間で必ず共有している。 ・利用者様や家族様からの要望等あれば申し送り、要望に応えられるよう利用者様と関わっている。 ・意見、苦情の運営への反映 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議への参加ができなかった。 ・利用者様や家族様に運営推進会議の参加を促せなかった。 ・地域と協働した取り組みが、自分は防災訓練にしか参加できていない。 ・事業所のあり方について意見を述べていない。 ・積極的に地域と協働した取り組みを行っていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
運営推進会議の議事録の公開など、参加していない・出来ない人に対しても情報の共有を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7年 9月 25日～ 10月 30日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 職員 11名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	5	0	3	11

前回の改善計画	資格取得やスキルアップをする為、年1回は研修の受講をする他、事業所連絡会や事業者連絡会に参加した事がない場合は参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	何らかの事業所連絡会・研修・講座に参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	5	3	0	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	5	3	1	11
③	地域連絡会に参加していますか	1	2	0	8	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	7	3	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・研修に参加したり、職場内と職場外の運営推進会議に参加した。 ・ZOOMなどを活用して、自主的に学習している。 ・職場内研修や実践者研修に参加できた。 ・資格取得に関する研修に参加できた。 ・インシデント、アクシデント報告からリスク情報、対策立案、実施、検証を行い再発防止に努めている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域連絡会に参加できていない。 ・スキルアップの為の研修に参加できていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>職場外の研修に積極的に参加し、スキルの向上を目指す。 事業所連絡会に参加できない時は、レジメをもらい職場全体で共有する。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 7 年 9 月 25 日～10 月 30 日

9. 人権・プライバシー

メンバー 職員 11 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	1	3	6	11

前回の改善計画	成年後見人制度について研修を受けた職員が職場内研修として年2回講師を行い、受講者は1回は受講する。
前回の改善計画に対する取組み結果	予定には入っていたが、職場研修ができていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8	3	0	0	11
②	虐待は行われていない	8	3	0	0	11
③	プライバシーが守られている	5	6	0	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	4	0	6	11
⑤	適正な個人情報の管理ができています	5	5	1	0	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・他の利用者様に個人情報を出さないようにしている。 ・身体拘束や虐待は行っていない。 ・利用者様の尊厳を大切に、支援することができた。 ・利用者様の人権やプライバシーを守る行動ができています。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見人制度について研修を受けれていない。 ・自身のケアの振り返り ・トイレ誘導をする際、時々居室のドアを閉めることを忘れる。 ・成年後見人制度の研修を行えていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
動画等で各自、成年後見人制度の研修を受ける。	